かみしほろＣＳ（コミュニティ・スクール）レター

きずな

令和５年４月
第85号

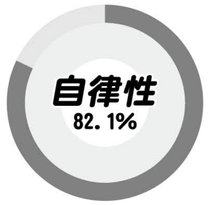
令和4年度CS評価

～地域とともにある学校の実現に向けたコミュニティ・スクールの「見える化」ポートフォリオ（CSポートフォリオ）～

上士幌町学校運営協議会委員による、ＣＳ評価を実施しました！

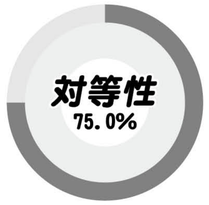
学校名	児童・生徒数
上士幌町認定こども園・上士幌小学校・上士幌中学校	341名

学校運営協議会					
設置年数	７年	開催頻度	年３回	委員任期	２年
部会数	1	委員人数	15人		



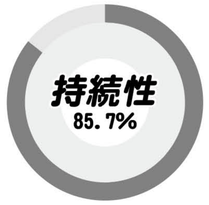
【構成要素】
法定３権限を有しているか等、協議会として自律的に議論する機能があるかを測る指標
☑ 法廷３権限の有無
☑ 法廷３権限の適切な運用

質問項目	割合
学校運営の基本方針の承認にあたり、協議会委員による議論を行う	85.7%
学校運営に関して率直な意見を述べる機会がある	92.9%
教職員の任用について提案や意見を述べる機会がある	46.2%
教職員は、協議会からの意見を重視し、それをふまえた学校運営を行っている	85.7%
協議会やその構成メンバーにも、よりよい学校づくりをすすめる自覚がある	100.0%



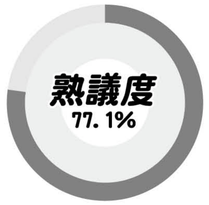
【構成要素】
協議会参加者の間で、対等な議論ができているかを図る指標
☑ 関係主体の対等性
☑ 議論の対等性

質問項目	割合
地域住民側からの意見や提案が持ち込まれることがある	64.3%
子どもの意見を反映させる機会や仕組みがある	50.0%
議論は、特定の人の意見に左右されることはない	92.9%
協議会内は、忌憚なく意見を出し合える雰囲気がある	92.9%



【構成要素】
教職員の異動に関わらず、持続的に議論ができる体制になっているかを測る指標
☑ 協議会の目的・目標の共有
☑ 持続的な議論体制

質問項目	割合
学校運営協議会の役割や運営について、委員全員で確認し合えている	85.7%
学校、家庭、地域全体で育てたい子ども像が共有されている	85.7%
校長等、教職員の異動に関わらず、継続して議論ができる体制がある	100.0%
学校運営協議会の運営方針・方法について、振り返り・見直しを行う機会がある	71.4%



【構成要素】
議題の確認や承認だけではなく、時に見直しを行うなど深い議論ができているかを測る指標
☑ 企画段階からの協議
☑ 法見直しが許容される協議
☑ 内省・評価の実施・反映

質問項目	割合
協議会で議論すべき課題の選定、議論の企画段階から関わることがある	71.4%
学校側の提案事項を承認するだけではなく、より良い学校運営のために建設的に議論することがある	85.7%
当初の議案が、議論によって変更・改善されることがある	64.3%
協議会で決定して、実施した取組に対して、振り返りや内省を行う時間がある	78.6%
学校評価などの各種の評価結果を活かした改善について、議論が行われている	85.7%

【構成要素】
協議会で決まったことが、実行までつながっているかを測る指標
☑ 学校長の主導的な役割
☑ 実行を見据えた役割分担
☑ 教職員との協力・連携

質問項目	割合
学校長の主導で、協議会の内容が有意義になったと感じることがある	71.4%
協議された事項の実行にあたり、学校長は期待される役割を果たしている	92.9%
議論の結果、各主体（学校・保護者・地域の大人等）が実行すべきこと・役割分担が明確になっている	85.7%
協議会で議論した活動に自ら参加したり、活動の一部を担ったりすることがある	85.7%
協議された事項の実行にあたり、教職員は期待される役割を果たしている	92.9%

【構成要素】
協議会の協議事項が、周知・共有されているかを測る指標
☑ 多様な主体の巻き込み
☑ 情報の共有
☑ 協議会からの情報発信

質問項目	割合
地域住民や保護者は、誰が協議会委員になっているか知っている	28.6%
学校教育目標や学校運営の基本方針が確認しやすい形で共有されており、内容は理解している	78.6%
学校の問題や悩みは、協議会委員の中で共有されている	85.7%
協議会での協議内容について、十分な情報発信が行われている	85.7%

令和４年度 第３回上士幌町学校運営協議会

○「熟議」・「協働」・「マネジメント」
　令和５年度に取り組むべき重点項目
　➡学力向上（特色ある上士幌町らしいまなび）
　①コミュニティ・スクール研修会ワークシートの振り返り
　②熟議～重点項目の具体策についてグループ交流
　　ア「すぐにできるもの」「ある程度時間がかかるもの」に分類
　　イ「すぐにできるもの」→「いつ？」「誰が？」を明確化
　③グループごとに発表
　④事務局より令和５年度に取り組む内容（案）を提示
○「令和４年度CS評価」結果共有

【中３茶道体験　三島教室】

上士幌町学校運営協議会委員（令和4年4月～令和6年3月）
会長：市田宏志　**副会長**：浜名克己　**事務局長**：駒井慎二郎
委員：嘉藤優樹、川村邦宏、菊池大志、新倉忠司、四戸智昭、井溪雅晴、本庄功弥、山田圭介、渡辺裕介、瀬野　航、花井　豊、横山利幸、伊藤あかり　※敬称略

令和４年度 第３回上士幌町高等学校学校運営協議会

○学校評価アンケートについて
○令和５年度の教育活動予定について
○令和５年度の学校経営方針について
　上記議題をもとに情報共有・議論を行いました。また、令和５年度学校経営シラバス（案）、「総合的な探求の時間」、令和４年度３学年進路状況、新聞報道等の共有を行いました。

「放課後ほろんクラブ３月」

レッツ！職場体験④♬

「スパイスブレンド体験」

　令和４年度最後の放課後ほろんクラブは、クラフトキッチン齊藤肇さん（「ゆめ育」応援団）に先生をお願いし、スパイスのブレンド体験を行いました。
　齊藤さんが用意してくれた８種類のスパイスを、少しずつ瓶に取り、においを確かめながら、混ぜていきました。カレー味を作りましたが、それぞれ全然違う出来上がりになりましたね。世界で一つのオリジナルブレンドです。ぜひおうちで色々な料理に使ってみてください！

サポート参加の皆さん★大募集中★

　放課後ほろんクラブでは、子どもたちと一緒に楽しく活動してくださる皆さんを募集中です。お問い合わせは、上士幌町教育委員会生涯学習課社会教育担当（☎2-3024）まで。

「ゆめ育」応援団 募集中です！

　皆さんの得意分野を生かして、子どもたちと一緒に活動してみませんか！？
　下記QRコードからお気軽にお申込みください！
　登録していただいた方には、「応援団証」と、活動の際に着用していただく、「ネームプレート」を配布致します！
○本の読み聞かせ
○あいさつ運動
　（軒先からニコッもOK！）
○放課後の活動
○「地域の先生」として授業
　皆さんのご登録をお待ちしています！